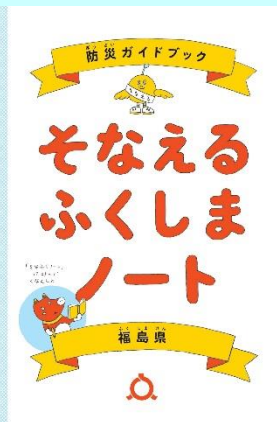


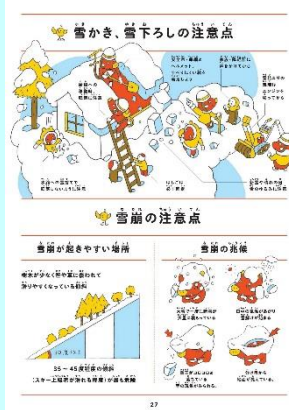
そなふくノートのトリセツ（取扱説明書）

さまざまな災害に対して普段から「備える」ことの必要性や、災害が起きた時の「身を守る」ことの重要性をまとめた、福島県防災ガイドブック「そなえるふくしまノート」略して「そなふくノート」を作成しました。

ベコ太郎が大切なことを教えます



子どもから高齢者まで、幅広い方に読んでいただけるよう、福島県クリエイティブディレクターの箭内道彦さんが監修し、グラフィックデザイナーの寄藤文平さんがデザインしました。県総合情報誌「ふくしままっぷ」でデビューしたベコ太郎が主役になり、災害時に大切なことを教えてくれます。



そなふくノートに寄せられたコメント



福島県クリエイティブディレクター 箭内道彦（やないみちひこ）さん
 さまざまな災害時に身を守るための、確認と備え、助け合い、思いやり。大切なことを、わかりやすく、みんなで共有することができるよう、福島県総合情報誌「ふくしままっぷ」に続き、寄藤文平さんにデザインを、ベコ太郎にナビゲートをお願いしました。一家に一冊、みなさんのそばに。「そなふくノート」と呼んでください。

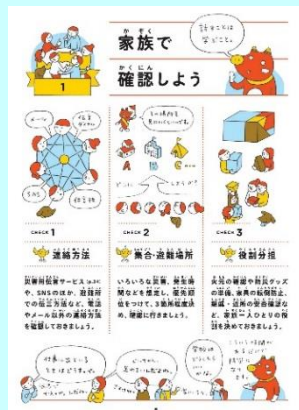


グラフィックデザイナー 寄藤文平（よりふじぶんぺい）さん
 福島は、海から山まで、なんでもあるからこそ、そなえることもたくさんあるんですね。そのことを感じながら、できるだけ絵で見て、わかりやすく防災のこころがまえが伝わるものにしたと考えました。「ふくしままっぷ」に続き、今回も「ベコ太郎」が活躍しているので、ぜひご覧ください。

構成は「備える」と「身を守る」の2つ

「備える」

さまざまな災害に対して、まずは備えることが大切です。身近な方と何が必要か話し合ってみましょう。



「身を守る」

災害が起きたときの行動・対策について確認し、自分や家族の身を守りましょう。

